

質問事項	質問の要旨
<p>1 平和を追求する平和都市宣言を</p>	<p>戦後 70 年を迎えました。各地で慰霊の催しが行なわれ、私もこのような戦争を 2 度と繰り返すまいと、改めて決意したところです。</p> <p>このような中で、安保法案に反対し、平和を求める若者たちに対して、ある国会議員の発言が浮上りました。「戦争に行きたくないという利己的な考え」というものです。</p> <p>日本は 70 年間、平和を享受してきました。テレビや新聞では、世界各地での戦闘、テロ、それにまつわる飢餓、難民、子どもや女性、弱者への暴力、あたり前のことがあたり前でなくなる現実が、毎日のように報道されています。戦争ではありませんが、私たちも震災を通して、あたり前のことが、平和が、どんなに幸せなことか身に染みて経験しました。</p> <p>自然災害はいざ知らず、戦争は人間の手で、智恵で防ぐことができます。平和を実現させることが、政治の役目ではありませんか。</p> <p>前の戦争では、女川も空襲、艦砲射撃を受けました。軍事産業、軍事施設のあるところは、当然狙われます。女川には原発があります。軍事施設ではな</p>

質問事項	質問の要旨
<p>2 原発交付金に頼らず 自立した町財政を</p>	<p>いにせよ、1981年にイラクの原発が攻撃されたように、狙われない、攻撃されないという保証はどこにもありません。平和なことが一番です。</p>
	<p>千葉県柏市、東京都国立市では平和都市宣言、県内では美里町が非核・平和都市宣言を行なっています。</p>
	<p>我が町議会でも平成14年12月に女川町「非核平和宣言」を決議しています。町の姿勢として平和を示し、平和都市宣言を行なってはいかがでしょうか。</p>
	<p>(質問の相手：町長)</p>
	<p>九州電力が川内原発を再稼働させました。国は、「原子力規制委員会が安全と認めたから再稼働」と言い、原子力規制委員会田中委員長は「絶対安全とは申し上げないし、事故ゼロとも申し上げられない」と言っており、まるで責任の擦り合いです。</p>
	<p>また国は、自治体に停止原発の交付金を減額という圧力をかけ、原発を再稼働させようとしています。</p>
	<p>そこで改めて伺います。</p>
	<p>(1) 事故が起きた場合の責任の所在は。</p>

質問事項	質問の要旨
<p>3 高齢者（特に独居） の不安解消を</p>	<p>(2) 責任の中身、内容とはどんなものですか。</p>
	<p>(3) 交付金頼みでない自立した町政、町財政を。</p>
	<p>(質問の相手：町長)</p>
	<p>高齢者、中でも一人暮らしの方が、非常に不安を</p>
	<p>訴えています。</p>
	<p>現在の仮設での暮らしだけでなく、今後の災害公</p>
	<p>営住宅への入居を期待しながらも、そこで繰り返さ</p>
	<p>れるコミュニティ、近所付き合いについていけるか</p>
	<p>どうか。</p>
	<p>健康福祉課、社協の方の説明会がありましたが、</p>
	<p>なお一層、取り組みが浸透するよう工夫を。</p>
	<p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>